

2017年8月20日 主日礼拝

プレイズ

奏 楽

賛 美 聖歌604番 「数えてみよ主の恵み」
(主を喜ぶことは) (イエスあなたの名は)

十 戒

聖 書 マタイによる福音書 6章25～34節 (p9)

音 楽 サインダンス

証 詞 蔵本 暁美姉(ルツ会)

メッセージ 「心配しないことに決めた」 倉知契副牧師

賛 美 「明日はどんな日か」 (献金)

頌 栄 「主の祈り」 アーメン

祝 禱

「まず、神の国と神の義とを求めなさい。
そうすれば、これらのものは、すべて添えて与えられるであろう。」

(マタイ六の三十三)

【町田ニュース】

- ・ 火曜日、[早天祈祷会](#)で大塚師が説教。お祈りください。
- ・ 今週も祈祷会を大切に(Y)。水曜夜7時半は石橋伝道師、木曜10時半は佐々木伝道師、金曜夜9時は大野メディア伝道師。
- ・ 土曜日、午後4時半より[祈り会](#)。祈りは力です。
- ・ 夕方5時から「[東京カルバリーチャペル](#)」がなされます。ハイアットホテル。
- ・ 来週の11時礼拝は「[オープン礼拝](#)」。大塚師が山上の説教から分かりやすい生説教します。お誘いください。
- ・ 毎日、通読表(聖務表)に従い、Q.Tをしましょう。



畑の中の宝物

皆様の愛とお祈りに支えられ、8月24日で息子の従(しょう)が5才の誕生日を迎えます。ここまで健康で育ててきたことを感謝します。

先週、二人の子どもを連れ、私の友人と座間の相模川の川辺へ川遊びとバーベQをしに行きました。川に入り魚捕りを楽しんだ後、冷凍ピザとウインナー、マシュマロをコンロで焼いて楽しみました。すると従が叫びました。

「今日は最高の日だね！」

ちょっと大げさすぎるその表現に、私も友人も一瞬戸惑いましたが、あとからじんわりとその感動が沸いてきました。別れ際、友人に「今日はおつきあい、ありがとう」と言うと、「従君のあの一言を聞いたら、やって良かったと思ったよ」と話してくれました。改めて人間は喜んでもらうこと、感謝されることで喜びや生きがいを感じるものだと教えられました。

「人生とは受けることと与えること」。受ける喜びがあり、与える喜びがあります。それを結びつけるものは互いの存在に対する感謝の心なのでしょう。

先週の倉知先生の説教は「備えあれば喜びあり」。「備えあればうれいなし」という諺を「備えあればうれしいな」と覚えていた人がいたそうです。裏を返せば「備えなければうれしいあり」。いつもギリギリの私に語られたような説教でした。

備えることの大切さとして①余裕がないとあとで苦勞する。

余裕がないとせかせか自分のことに追われ、誰かの助けになるという余裕すらなくなってしまう。「1.5倍で見積もろう」。教会に1時間かかるなら、1.5時間かかると思っただけで出発しよう、というお勧めでした。

②人生を振り返り、感謝するため。

私は毎日の日記を書き、感謝の出来事を忘れないよう書き留めています。寝る前に今日の一番の感謝をします。感謝は未来への信仰を強めます。

③主の栄光が顕される。

「主の道を備えよ。」主が働かれるために、備えておく時、主はそれをういてくださいます。備えることが大切です。

「備えあればうれしいな」。残り4カ月、そんな1年を送らせて頂きましょう。

大塚信頼

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう。

Aコース: I コリント2章～7章 Bコース: 詩篇116篇～131篇